

患者の皆様へ

2012年3月14日
救急部・集中治療部

現在、救急部・集中治療部では、「院内急変患者の迅速対応システム構築に関する研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に病院内での診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの調査で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「院内急変患者の迅速対応システム構築に関する研究」

2. 研究の意義・目的・方法

この研究では当病院内で急に具合が悪くなった患者様に迅速で適切な対応を行うシステムを構築するために急に具合が悪くなった患者様の診療情報を調べています。この研究の結果、当病院内で急に具合が悪くなる患者様に関する現状と緊急対応の現状を把握することができ、そしてこのデータを検討することにより、今後さらに適切な迅速対応システムを確立することが可能となると期待されています。

3. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省，厚生労働省が定める「疫学研究に関する倫理指針」（平成19年8月16日全部改正）に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院救急部・集中治療部
本件のお問合せ先 : 千葉大学医学部附属病院救急部・集中治療部
043(222)7171 内線6532